

いわはなしょうがっこう
岩鼻小学校

かんきょうほうしん
環境方針

「ぼくたち、わたしたちは、^{ちきゅう}地球の^{かんきょう}環境を
^{まも}守るために、^{ぜんいん}全員でとりくんでいきます。」

1. ^{かつどう}リサイクル活動をおこないます。

2. ^{でんき}電気のつかうりょうをへらします。

3. ^{みず}水を^{たいせつ}大切につかいます。

いわはなしょうがっこう
岩鼻小学校

いちどう
一同

いわはなしょうがっこう

岩鼻小学校



かんきょうかつどう

てび

環境活動の手引き



「ぼくたち、わたしたちは、^{みぢか}身近な
できることからとりくんでいきます。」

【リサイクル活動^{かつどう}】

- ① ペットボトルキャップを^{かいしゅう}回収する。
- ② ごみは、きちんと^{ぶんべつ}分別^すをして捨てる。

【電気^{でんき}】

- ① ^{いどうきょうしつ}移動教室^{やす}や、^{じかん}休み時間^{でんき}は電気^けを消す。
- ② ^{ひつよう}必要^{つか}なときだけ使う。

【水^{みず}】

- ① ^{てあら}手洗い・^{そうじ}掃除^{とき}の時に、^{なが}流したままにしない。
- ② ^{つか}使いおわったら、^{じゃぐち}蛇口^しをしっかりと閉める。

令和4年度リサイクル・省エネルギー活動を推進

高崎市立岩鼻小学校

1 取り組みの概要

本校の「たかさき学校ISO」活動の方針として、

- ①身近なことで、みんなのできる活動をする
- ②できる限り活動を継続していく

を基本としています。その中で重点的に取り組んでいることは、以下の通りです。

2 令和4年度の活動内容

(1) 「リサイクル活動」として「ペットボトルキャップの回収」

病気にかからないための薬(ワクチン)を、困っている国の友達に送ろうという運動に参加しています。その運動は、「ペットボトルキャップ」を集めるという、簡単な取り組みです。ペットボトルの「キャップ」は、“プラスチック”でできており、プラスチックを原料として業者に買い取ってもらい、その代金で“薬(ワクチン)”を買うことができます。10月中旬までで、34kgのキャップを回収することができました。ワクチンに換算すると約20本分になりました。

岩鼻小では、児童の玄関入り口に、ペットボトルキャップ回収の容器を置き、いつでも、登校した際に回収できるようにしています。今年度も学校の取り組みを知って、わざわざ持ってきてくださる地域の方もおられました。



(2) 省エネルギー活動として「電気を使う量をへらす活動」

全部の学級や職員で、全員ができることをするようにしています。具体的には、

- ①使っていない教室や休み時間のときなど、電気はこまめに消す。
- ②電気は、必要なときだけ使うようにする。

(3) 水を大切に使う活動

- ①手洗い、掃除のとき等、水を流しっぱなしにしないように声をかけ合う。
- ②水道を使ったら、しっかり蛇口をしめる。

3 取組の見直し及び今後の活動

- (1) 「電気の使う量をへらす活動」では、さらに、節電できるように共通理解を図る。
- (2) 水道の使い方を全校で確認し、しっかり蛇口をしめる指導を継続しながら児童の意識を高める。